



Web
開催

参加費
無料

農福連携の 広がり 今後の可能性

令和5年

1月16日(月)

13:00 - 16:30

*オンライン配信

近年、障害者が農業分野で就労することが増えています。社会福祉法人だけではなく、農業法人、企業の特例子会社等による取組も広がり、新聞やテレビで取り上げられたものを、目にされたこともあるのではないのでしょうか。

農林水産政策研究所では、多種多様な関係者と共同で農福連携についての研究を進めてきました。このシンポジウムでは、農福連携が地域経済・社会に与える影響、農作業が精神機能に与える効果、医療現場への実装、認知症の方への効果、高齢化の進んだ都市部における農業を用いた地域づくり等々、これまでの研究で明かされた多くのエビデンスや事例を紹介し、議論を深めたいと思います。



基調講演

一般社団法人 日本農福連携協会
会長理事 皆川 芳嗣氏



千葉大学園芸学部
教授 吉田 行郷氏

「農福連携の
新たな動きとこれから」



農業・農村領域
主任研究官 小柴 有理江

「農福連携の地域的な推進と
参加主体の特徴」



農研機構
西日本農業研究センター
研究員 中本 英里氏

「農福連携の推進と
ユニバーサル農業」



兵庫県立大学大学院
緑環境景観マネジメント研究科
教授 豊田 正博氏

「農作業を行う知的障害者および
精神障害者の具体的な健康改善効果」



東京都
健康長寿医療センター
研究副部長
岡村 毅氏

「農福連携の医学への展開」

総合討議

～農福連携の
これまでとこれから～

司会 千葉大学園芸学部
教授 吉田 行郷氏

申込方法：農林水産省 農林水産政策研究所 Webサイトお申し込みフォーム
https://www.contactus.maff.go.jp/j/primaff/form/221213_230112.html

申込締切：1月12日(木)

